



人気の小説・エッセイ



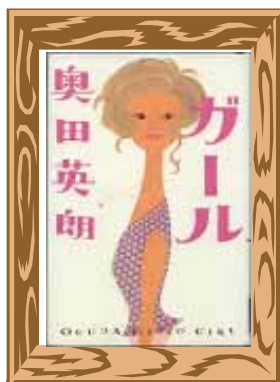
母とは？家族とは？著者の少年時代からの半生を、母と子の関係を中心にリアルに語る。



夫の急死後、59歳主婦の人生が一変する。世間という荒波の中で、少しずつたくましくなっていく女性の姿を描く。

『東京タワー』 913.6 / リリ
(リリーフランキー / 著 扶桑社 2005年)

『魂萌え！』 913.6 / キリ
(桐野夏生 / 著 毎日新聞社 2005年)



『ガール』 913.6 / オク (奥田英朗 / 著 講談社 2006年)

『対岸の彼女』 913.6 / カク (角田光代 / 著 文藝春秋 2004年)

『辞めない理由』 913.6 / アオ (碧野圭 / 著 パルコエンタテインメント事業局 2006年)

更年期の心や体の不調と、気楽にのんびり付き合っていこうという著者の日常を綴ったエッセイ。



30歳を過ぎたイラストレーターの私が、仕事と恋とPMS(月経前症候群)に、折り合っていこうとする物語。



『ぬるい生活』 914.6 / ムレ
(群ようこ / 著 朝日新聞社 2006年)

『そろそろくる』 913.6 / ナカ
(中島たい子 / 著 集英社 2006年)

特集

子ども虐待 ～知ることからはじめよう～



子ども虐待

：入門編

『知っていますか？子どもの虐待
一問一答』 367.6 / タガ
(田上時子 / 編著 解放出版社
2000年)



「しつけ」との違いや、ドメスティック・バイオレンスとの関係などをQ & Aで解説します。なぜ虐待が起こるのか、どう取り組めばいいのかを考える入門書です。



虐待されている子どもだけではなく、虐待する親もまた苦しんでいます。周りの人には何ができるでしょうか。虐待についての基本的な疑問に答えとヒントをくれる、やさしい読み物です。

『ぼくをたすけて：子どもを虐待からまもるために』

367.6 / サ

(才村純 / 文 葉祥明 / 絵 中央法規出版 2004年)

虐待のなかにいる子へ

『虐待とドメスティック・バイオレンスのなかにいる子どもたちへ
：ひとりぼっちじゃないよ』 K367.6 / チル
(チルドレン・ソサエティ / 著 明石書店 2005年)



虐待やDVを目の当たりにしている子どもたちに、「あなたは大切な存在だよ」と語りかける本です。自分の混乱した気持ちと向き合う方法、暴力から逃れる方法を、順を追ってわかりやすく伝えます。



子ども虐待は人権問題です。子どもも大人と同じ「かけがえのない価値を持ったひとりの人間」ということを、子ども自身が知るための本です。

『こどもの権利条約』絵事典』 K369.4 / キツ

(木附千晶・福田雅章 / 文 森野さかな / 絵
PHP 研究所 2005年)

静岡の女性

井深八重 (1897年～1989年)

生涯をハンセン氏病患者にささげた女性

1898 (明治 30) 年台湾台北で生まれる。同志社女学校、次いで専門部英文科 (現同志社大学) を卒業後、長崎の学校へ英語教師として赴任する。1919 (大正 8) 年 21 歳の時にハンセン氏病の疑いで御殿場市神山の「神山復生病院」へ入院。後に誤診と判明するが病院に留まり、東京で看護婦の資格を得てハンセン氏病患者の看護をする。その活動を評価され 1961 (昭和 36) 年フローレンス・ナイチンゲール記章を受賞。1977 (昭和 52) 年には朝日社会福祉賞を受賞した。1989 (平成元) 年 92 歳で亡くなる。

今回は 日本初、家庭科教科書の著者 塚本ハマさんです。お楽しみに。

参考文献：『道を拓いた女たち 静岡県女性先駆者の歩み』 しずおか女性の会 ほか

ほとんど毎日のように報道される子ども虐待のニュース・・・。
 虐待を受ける子どもや虐待に向かってしまう親、かつて虐待を受けた大人など、あなたの周りにも救いを求めている人がいるかもしれません。
 私たち一人ひとりに何ができるのか、まずは子どもの虐待について知ることからはじめてみませんか？
 (担当:菊川)



『凍りついた瞳』 367.6 / サ / 1
 『続 凍りついた瞳』 367.6 / サ / 2
 『新 凍りついた瞳』 367.6 / サ / 3
 (ささやななえ / 著 椎名篤子 / 原作 集英社)

子どもへの虐待の実態と、それを救おうとする人々の奮闘の様子を描いたドキュメンタリー。
 コミックで表現されているので手に取りやすく、入門書としてオススメです。

虐待を受けて育った大人へ

『暴力家庭で育ったあなたへ
 :自助グループで気づく回復力』 367.6 / ポウ
 (日本トラウマ・サバイバーズ・ユニオン / 編
 解放出版社 2005年)



他者に共感し、他者を援助することで自分の内なる回復力に気づき成長する「自助グループ」。
 虐待サバイバーたちの体験を通して、回復を求める人たちに勇気とメッセージを届けます。



虐待による心の傷は、大人になっても癒えないままにその人の一生を支配し続けます。
 虐待を受けて育った人たちの言葉を集め、その苦しみからの解放を願う本です。

『虐待で傷ついたところのための本』 367.6 / シ
 (椎名篤子 / 著 大和書房 1998年)



あざれあ図書室使いになし術

相互貸借なら地元の図書館から借りられて便利！

「あざれあ図書室の資料を借りたいけど、自宅から遠くて…」
 遠隔地にお住まいの方は地元の図書館を通じて、あざれあ図書室の資料を借りることができます。
 その場合の申込・貸出・返却手続は地元の図書館で行ってください。また、あざれあ図書室を通じて他の図書館の資料を借りる場合には、申込・貸出・返却手続はあざれあ図書室で行います。

直接あざれあ図書室で借りた資料は、地元の図書館で返却することはできません。



蔵書点検のお知らせ

平成20年2月1日～2月10日まで蔵書点検のため休室とさせていただきます。また期間中の返却は、あざれあ東側1階にある返却ポストで受け付けています。ご理解・ご協力をお願いします。




ビデオリストをご覧いただけます


ホームページから、あざれあ図書室で所蔵している啓発ビデオのリストを、プリントアウトしてご利用いただけます。「男女共同参画」「セクハラ」など内容ごとに分類してありますので、貸出・視聴の際の参考にご覧ください。

12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

1月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	

 センター休館

 図書整理日(休室)

* 2 / 1 ~ 2 / 10 は蔵書点検。

あざれあ図書室利用案内

開室時間 . . . 平日 9:00 ~ 18:00 土日 9:00 ~ 17:00

休室日 . . . 第1・3・5日曜日 祝日 年末年始 図書整理日

利用カードの発行 . . . 現住所・生年月日を確認できるものをお持ちください。

* 運転免許証・健康保険証・パスポートなど

* カウンターに備え付けの貸出カード申請書にご記入いただきます。

貸出 . . . 図書 5冊 ビデオ 2本 2週間まで

静岡県男女共同参画センター2F あざれあ図書室

〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1

TEL 054-255-8763 (直通) FAX 054-255-8759

E-mail library@azarea.pref.shizuoka.jp

HP <http://azarea.pref.shizuoka.jp/tosho/azareatosyo.htm>

ご意見・ご感想を
お待ちしております!

